

2026年8月7日

各位

株式会社 大垣共立銀行

小島組への
「OKBポジティブインパクトファイナンス」の実行

大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、株式会社小島組（代表取締役社長 小島 徳明）へ「OKBポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」）」を下記の通り実行しました。

PIFは、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与える影響を分析・評価し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの影響）の向上とネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けた、お客さまの取り組みをサポートする融資商品です。

OKB大垣共立銀行はこれからも、社会や環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

■本件融資の概要

企 業 名	株式会社小島組
融 資 実 行 日	2026年8月7日（金）
資 金 使 途	設備資金
そ の 他	・ 評価書 https://www.okb.co.jp/assets/pdf/archive/2026/kojimagumi20260807.pdf ・ 株式会社格付投資情報センター（R&I）によるセカンドオピニオン https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

■株式会社小島組の概要

代 表 者	代表取締役社長 小島 徳明
所 在 地	愛知県名古屋市中港区木場町1-6
業 種	建設業
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.kk-kojimagumi.co.jp/

<企業のコメント>

当社は、作業船の全自動運転システムの開発・デジタル化・バイオ燃料の使用・省エネ化・陸上電力供給システムの導入を推進しています。加えて、監督員（施工管理）や船舶職員の増員による具体的かつ現実的な策により、コンプライアンスの順守はもちろんのこと、適正な休日の確保や過度な残業の防止・次世代の機械化とDXによる管理能力の向上・カーボンニュートラルに向けたCO₂削減に取り組んでいます。

以 上